

電子書籍を出版しました!

掘っ立て小屋の11人

著者 石田多絵子

家族十一人が身を寄せ合い、泣いたり笑ったり、ひたすら生きてああの時代——
長崎県平戸島、自安我楽じやんがらの囃子にのせて綴る、戦後を生き抜いた一家の物語



この物語は、戦争が終わった年から昭和四十年頃にかけて、一家が長崎県平戸島の寒村で過ごした生活の記録ともいえるべき物語である。飽食の時代といわれ、あらゆる電化製品が氾濫し、異常に発達したパソコンや携帯電話を使いこなしている現代から見れば、この貧しい生活ぶりが嘘のように思われるかもしれないが、これらはすべて本当の話なのである。

——「石田多絵子さんのこと」布施 博一

アマゾン Kindle

楽天 Kobo

BOOK★WALKER



購入ページに行けます

<https://shunju.me>

同人誌 随筆春秋の会員・会友の皆様へ



出版サポートセンターを開設しました

電子書籍、自費出版、デザイン全般 お任せ下さい

担当：富山峻就 とみやまじゅんじゅ 詳しくはホームページで <https://shunju.me>